

# ミニデイサービス便り

## ㊦㊦ 楽しい場所 ㊦㊦

「ここに来るのが楽しみなんじゃ」こう言われるのは遠くから引っ越してこられた方。近くに知人もいない。精神的に落ち込まれることが多かったようだ。開業医の先生に当ミニデイサービスを聞かれたとのこと。緊張ぎみだった最初の頃は違い、今ではミニデイを明るくして下さる人気者。利用される皆さんのお陰でミニデイはますます明るくなっていく。

### ◆まごころミニデイサービスお花見

例年どおりお花見を行います。  
お誘いあわせのうえお出掛け下さい。  
日時・4月6日(木)9時30分・事務所集合  
場所・浅井山公園で お花見と田楽  
参加費・800円

### ◆研修南保育園竣工

かねてより建て替え工事中だった、研修南保育園がこのほど竣工されました。今後も当ミニデイサービスの場所としてお願い出来ることになりました。新しい遊戯室でまた園児さんや先生方にお目にかかれることを楽しみにしたいと思います。ご理解を心から感謝申し上げます。

☆4月のミニデイサービス  
研修南保育園 4/20 事務所 4/13、27

## 4月の予定

- 1日(土) 会報「まごころ」発行
- 3日(月) 定例会
- 5日(水) 運営委員各部会
- 6日(木) ミニデイサービスお花見  
- 一般ボランティア 田中、細
- 10日(月) - 一般ボランティア 鈴木、子
- 12日(水) 運営委員各部会
- 13日(木) ミニデイサービス(場所・事務所)  
- 一般ボランティア 大橋、夏田
- 17日(月) - 一般ボランティア 谷、小林
- 19日(水) 運営委員各部会
- 20日(木) ミニデイサービス(場所・保育園)  
- 一般ボランティア 野田、塚
- 22日(土) 第7回まごころ総会
- 24日(月) - 一般ボランティア 岩田、川崎
- 26日(水) 理事会
- 27日(木) ミニデイサービス(場所・事務所)  
- 一般ボランティア 小出、鮎

扱  
儀  
結  
詞  
死  
青  
空  
に  
い  
ぬ  
ふ  
雲  
一  
片  
の  
高  
さ  
か  
な  
寝  
正  
月  
の  
春  
え  
み  
平  
等  
に  
ぬ  
く  
も  
り  
ほ  
し  
い  
老  
い  
の  
春

## (表面から) 一宮市高齢者在宅生活支援事業

- ◇軽度生活援助事業(ホームヘルパー派遣事業)  
対象・一人暮らしのおおむね65歳以上の高齢者  
軽易な生活援助を必要としている場合  
内容・ホームヘルパーの派遣(家事援助など)  
負担・1時間150円(業者に直接支払い)
- ◇生きがい活動支援通所事業(デイサービス事業)  
対象・65歳以上の虚弱な高齢者で要介護や要支援に該当しない方  
対象外・伝染病のある方や入院治療が必要な方  
内容・昼間だけ施設で一日を過ごします  
送迎、入浴、食事、レクリエーション等  
利用料・1回450円(施設に直接支払い)  
施設・北部デイセンター(光明寺 ☎78-5591)  
丹陽老人デイセンター(多加木 ☎23-1545)  
東部老人デイセンター(千秋町 ☎81-2223)
- ◇生活管理指導短期宿泊事業(ショートステイ事業)  
対象・65歳以上の虚弱な高齢者等  
内容・養護老人ホームに一時的に入所して、生活習慣等の指導を行いながら要介護状態への進行を予防します  
負担金・1日380円  
施設・一宮市養護老人ホーム和楽荘(☎73-3832)
- ◇配食サービス事業  
対象・65歳以上の一人暮らしの高齢者等  
内容・週6回(月~土)  
昼食を配りながら安否確認を行う  
費用・一食につき200円(業者に直接支払い)
- ◇緊急連絡通報システム
- ◇生活管理指導員派遣事業
- ◇日常生活用具給付事業  
緊急ベル・愛の杖・自動火災警報機・電磁調理器  
自動消火器
- ◇老人性白内障特種眼鏡等購入費給付事業
- ◇徘徊高齢者家族支援サービス事業
- ◇電話訪問
- ◇老人無料入浴券給付
- ◇シルバー優待証明カード
- ◇家族介護者ヘルパー受講者受講料補助事業  
対象・高齢者を介護している家族  
内容・指定のホームヘルパー研修(2・3級)を受講した場合。  
20,000円を上限に受講料の一部を助成

## 聴心器

「見守り」

加固 俊男

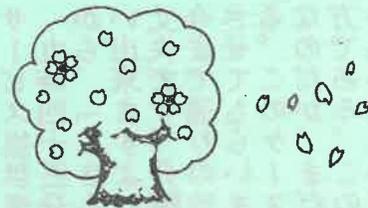
様々な問題をかかえながらも、いよいよ4月1日から介護保険が始まった。この介護保険の根幹をなす介護度を判定する調査項目の中に、「見守りが必要」と言うランクがある。このランクは介護度にどんな影響を与えているのだろうか。

当然のことではあるが、赤ん坊は母親から、子は親から、後輩は先輩から、部下は上司から、というように常に見守りが行われている。この場合の見守りは、結果としての発達や成長の期待が代行や排除の衝動を凌駕して成り立っているようである。それだけ見守るといふことには絶大な愛情と寛容な精神が必要なのである。

子供がナイフで鉛筆を削るとき、指を切りそうで危なげで見ていられなくなるという事は、誰しも経験する。そのためにナイフを取り上げ、電動鉛筆削りを与えてしまうとする。子供は一層不器用になり、失敗した時の痛みも分からず、またそれを回避するための工夫もしなくなる。最近の少年の殺傷事件の報道に接してみると、自らの痛みの経験の欠如が事件の一因であるように思われて仕方ない。

さて、老人の介護には何が必要なのだろうか。口を押し開けて歯を磨いたり、機械で入浴させて、皮膚をテカテカにすることだろうか。もちろんそれも大切な事であることに異論はない。しかし、自分で歯を磨くようになるように、自分で風呂にはいれるようにじっと我慢して見守ってやるのが最も大事ではないだろうか。

悲しいかな、じっと見守るだけの時間的余裕も、精神的余裕もいつのまにか現代社会からは弾き出されてしまったようである。私達はいつからこんなに急いで「生」を走り抜けるようになってしまったのだろう。(加固内科クリニック院長)



### 福祉用具リサイクル情報案内

#### 【譲りたい情報】

- ◆車椅子 1台
- ◆シャワー用車椅子 1台
- ◆シャワーチェア 2台
- ◆手すり(洋式トイレ用)
- ◆歩行器

#### 【譲りました情報】

- ◆車椅子 1台

### 5月の定例会

5月1日(月)です

午前の部 9時~12時 事務所  
午後の部 1時~4時 "

◆定例勉強会は、ケア活動を考え2回に分けました。どちらかに必ずご出席下さい。

